

各 位

2019年11月27日

SBIホールディングス株式会社

SBIインベストメント株式会社

セキュリタイズ
Securitize Inc.への出資に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：北尾 吉孝、以下「SBIホールディングス」）の100%子会社で、ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理を行うSBIインベストメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：川島 克哉、以下「SBIインベストメント」）は、同社が運営する「SBI AI&Blockchain ファンド」（正式名称：SBI AI&Blockchain 投資事業有限責任組合、以下「本ファンド」）を通じて、Securitize Inc.（本社：アメリカ、代表取締役社長 CEO：カルロス・ドミンゴ、以下「Securitize 社」）への出資を行いましたのでお知らせいたします。



Securitize社は、2017年の創業時以来、ブロックチェーン上で法令に準拠したデジタル証券を発行・管理するための信頼性の高いグローバルソリューションを提供し、証券業界を更に近代化するための技術プラットフォームの開発に継続的に取り組んで参りました。

その結果、これまでに10社以上のセキュリティトークンオフリング（Security Token Offering、以下「STO」）を成功させた実績があり、実務レベルで通用するソリューションを有しております。

当ラウンドの資金調達はSecuritizeのシリーズA ラウンドの延長であり、調達総額を3,000万ドル以上に引き上げます。既存投資家のBlockchain Capital、SPiCE VC、SeedRocket4Founderも資金調達ラウンドに参加致しました。

SBIインベストメントは2018年1月に、本ファンドを設立し投資活動を開始しております。本ファンドでは、世界的に注目を集めるブロックチェーン分野を含む、AI、フィンテック、さらにはこれら技術と関連の深いIoT、ロボティクス、シェアリングエコノミーといった分野の国内外の有望なベンチャー企業への投資を積極的に進めてまいります。また、出資者と投資先企業によるオープンイノベーションの支援として、出資者が投資先企業の先進的な技術やサービスを導入・活用するとともに、こうした取り組みを通じ投資先企業のバリューアップを実施してまいります。

SBIグループでは、これまでもIT・モバイルやバイオ・ライフサイエンス、フィンテック関連分野等の成長分野におけるベンチャー企業に積極的に投資を行っており、これらの分野のベンチャー企業の投資・育成に豊富な実績を有しています。今後も引き続き次世代の産業育成と投資先であるベンチャー企業の企業価値の向上に積極的に取り組んでまいります。

【Securitize 社の概要】

会社名	Securitize Inc.
事業内容	法令に準拠したデジタル証券を作成・管理するための、信頼性の高いグローバルソリューションを提供
設立年月	2017年11月30日
本社	3500 S. Dupont Highway, Dover, DE 19901, US
代表者	代表取締役社長 CEO カルロス・ドミンゴ
URL	https://www.securitize.io/

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126